

東京都議会議員選挙(荒川区選挙区)選挙公報

(定数2人)

東京都選挙管理委員会

「いのち」を守る都政 ~コロナに打ち克ち乗り越える ポストコロナの東京・荒川づくり~

たきぐち学の決意 ~3期目の挑戦!~

「いのち」を守る。
議員の職をいただいているから、一貫して目指してきた政策テーマです。
大震災や最悪の被災地に復旧ボランティアとして何度も足を運びました。これらの経験から、自然災害への備えを提案し実現しました。この1年数か月は、新型コロナに対する医療提供体制の強化に取り組んでいます。
コロナに打ち克ち、乗り越える。そしてポストコロナの東京・荒川を創る。
今後も「いのち」を守る都政の実現に全身全霊を尽くしてまいります。
私、たきぐち学に皆さまの想いを託してください。

たきぐち学



たきぐち学

実現した「いのち」を守る政策

- 水害時の都民の情報連絡体制の強化
- 災害備蓄倉庫の運用改善、乳児用液体ミルクの備蓄
- 児童相談所開設の財源確保と人的支援
- 女子医大病院移転後の必要な病床確保 など

コロナに打ち克ち乗り越える

- ワクチン接種の迅速化
- 国産ワクチン・治療薬の開発支援
- 急性期医療に対応する病床の確保
- 事業継続を支える支援の拡充

ポストコロナの東京・荒川づくり

「災害から命を守る」・「子どもの笑顔があふれる」・
「シニア世代が元気に歳を重ね、安心して暮らせる」・
「誰もが輝き、ともに生きる」東京・荒川へ

政策の詳細はこちら



たきぐち学 プロフィール

1970(昭和45)年生まれ。水産商社・矢野経済研究所勤務。衆議院議員公設秘書・荒川区議会議員を経て、2009年東京都議会議員選挙に当選。4年間の浪人生活を挟み2017年より現職(都議2期)
荒川消防団員/防災士/保護司/元荒川区立小学校PTA連合会会長

公明党 荒川生まれ荒川育ち45歳。



けいのちの信一

※ワクチン訪問接種を導入

コロナワクチン接種について、介護が必要な方など接種会場に足を運べない方のために、医師・看護師をタクシーに乗せて回る訪問接種を実現!

※区内全小中学校体育館にエアコン設置

災害時に避難所となる学校体育館。2018年度には、区内の小中学校には1校も設置されていなかったところ。2019年度までに区内の全校への設置を完了!

※待機児童 実質ゼロ

この4年間で合計20カ所の保育所開設を主導。2021年、実質「待機児童ゼロ」を実現!

※障害者手帳のカード化

「障害者手帳が紙形式で破けやすい」との、障がいのあるご夫妻からの声を受け奔走。昨年、希望する方にはカード型の障害者手帳の交付を実現!

けいのちが目指す3つの「無償化」

① 保育料、第2子も無償化

2歳までの保育料は都議会公明党の推進で第2子が半額、第3子は無償化されています。第2子の全額無償化もめざします。

② 高3までの医療費無償化

都は現在、都議会公明党の推進で、中学3年生までの医療費助成制度(所得制限あり)を実施しています。教育費もかさむ高校3年生までの医療費無償化(同)をめざします。

③ 肺炎球菌ワクチン無償化

高齢者の主要な死因の一つでもある肺炎。予防のための肺炎球菌ワクチン接種費の無償化をめざします。

けいのちの信一の政策と実績の詳細はこちらをご覧ください



けいのちを応援します! 佐藤 優 橋本唱市 篠原航介
特別区議会議員 荒川区 議員 議員 議員
西川 太郎 土屋 謙 大竹由美子 林 正修
政治評論家 森田 実 荒川区商店街連合会会長 内野国策 荒川区議員 菊地雄司 公明党代表 山口那津男

慶野 信一 (けいのち・しんいち)

1976年荒川区生まれ45歳 荒川区立第四峡田小学校、私立都文館中学校、高等学校、白鴎大学経営学部卒業、東京都議会議員(1期)現在、公明党東京都本部青年局長、公明党荒川支部長(家族)妻と二男・荒川区副団長(住)特)柔道(四段)

けいのちの信一の政策と実績

金属加工の工場を営む両親を見て育ちました。荒川を「もっと笑顔あふれる街」と政治の道を志し、1期4年間で、防災・減災対策、子育て支援をはじめ、皆様の声を都政に反映することができました。コロナ禍において、円滑なワクチン接種の実施に奔走し、接種会場の拡充などを実現。区民・都民の皆様との「安心」のために働いてまいります。皆様のご支援をどうかよろしくお願いいたします。

市民と野党の代表として 都議会へ送ってください

五輪より、コロナ対策に全力を

- 大規模なPCR検査で無症状者からの感染防止
安全・迅速なワクチン接種、事業補償と生活支援
- 耐震助成拡充、堤防強化など防災対策の抜本的強化
都営住宅の新規建設、家賃補助の推進
- 感染症や救急医療切り捨てになる都立病院の「独立行政法人化」阻止、高齢者医療費の2倍化ストップ、
国保料や介護保険料軽減、補聴器購入費助成の拡大
- 小中学校の給食無料化、認可保育園の増設・整備
- ジェンダー平等、個人の尊厳を大切にす都政に

応援しています (「都政へ区民のこえを荒川アクション」のみなさん)
松丸和夫(中央大学教授) 森本孝子(荒川市民アクション共同代表)
湯川一俊(前区長候補) 木村たけつか(立憲民主党元衆議院議員)
久家繁(立憲民主党荒川区議会議員)



鈴木 けい

日本共産党

明日に希望の持てる 社会をつくる

- 1 荒川区民の命と健康を守る
 - 2 新型コロナウイルス緊急経済対策の充実
 - 3 結婚・出産・子育て・教育切れ目ない支援の充実
 - 4 高齢者がいきいきと元気で暮らす都市、東京
 - 5 障害がある方の暮らし安心
 - 6 暮らしやすい安全・安心な環境
 - 7 大災害に強い防災都市づくり
- 頑固にあらがひ一筋!

さきやま知尚プロフィール
昭和40年、沖縄県石垣市生まれ、55才。九州国際大学法経学部卒、荒川区議会議員28歳最年少初当選(4期)、平成17年から東京都議会議員2期、今回は再選を期して奮闘中!



さきやま 知尚

自民党

都政に女性がもっと必要! 輝く季節が始まる 37歳

- 1 小池都政の新型コロナ対策は不十分
 - 「下げ止まり」の中での、緊急事態宣言解除は間違い
 - 検査体制を拡充し、ワクチン接種を含めた万全の医療体制を作るべきです。
 - 営業補償と生活保障が全く足りません!
- 2 五輪は中止! 自公政権・小池知事の強行開催は許せない!
 - 東京都は五輪の返上・開催中止を宣言すべきです。都民の健康と命を危うくさせます。
 - IOCと国と交渉し、五輪の財政負担を都民に押し付けがなされないように阻止しなければなりません。
- 3 子育て・学校・教育の環境を整えます
 - 認可保育園に希望者全員の入園を
 - 日曜保育の実施と小学校高学年の学童保育の推進
 - 保育士等の待遇改善
 - 18歳までの医療費無償化
 - 都立高校の男女別定員制による合格点差別廃止
- 4 東京の急速な高齢化に向けて「公助」を強化
 - 今後20年間で都内65歳以上の人口は、今より90万人も増える予想されています。介護職の待遇改善と人材確保・施設整備を勧めます。
- 5 原発再稼働反対! 脱炭素のクリーンな東京へ
 - 原発事故による環境破壊は破滅的。脱原発と再生エネルギー普及を推進します。
- 6 カジノ東京誘致反対
 - 小池知事はカジノを含む統合型リゾートの調査をすすめており、東京に誘致する布石があります。環境が悪化し、キャンブル依存症がまん延します。
- 7 ハラスメントに負けない! ジェンダー平等実現させる
 - 世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数は日本は156か国中120位。政治分野では147位です。都民の半数は女性です。都議の半数は女性であるべきです。
- 8 市民軽視の都政を抑止する都議が必要!
 - コロナ禍の自衛で心を痛めて苦しむ市民と同じ立場に立ち、共に乗り越える姿勢が求められます。
 - 政党による調整や単なる多数決の都議会運営は議論の質が低下し市民軽視の都政につながります。



山川 ゆうな

公式HP

減税であなただを守る都議候補山本ごう 山本ごうを都議にしてください!

- 自転車レーン拡大、買物難民解消、飛行機の低空飛行防止等、安全・利便は一般財源で。弱い者いじめの値上げや増税を断固防ぎます
- 減税・規制(バリア)フリーで 中低所得者層の復活を!
- 方法の一例
田端近くの開かずの踏切は速度増の提案をJRにする
町屋交番橋、尾竹橋付近、汐入一帯、石浜東ガス付近補修、日暮里駅鳩対策、尾久駅ほか音響信号広域保守を実践
- 【山本都議なら何を動かす?】
- ・拉致問題啓発推進の条例制定
 - ・消費減税請願で国に働きかけ
 - ・水道基本料値下げ、固定資産税、自動車税、都民税減税に加え法人事業税を減税
 - ・赤字中小企業課税を廃止の上、経営の罅を守る融資制度創設
 - ・スポーツ予防医療で健康寿命を5年に1歳上げることをもって国保料も5年毎に下げます!
 - ・広域防災会議で、災害時安心な備蓄、貯水を推奨します!
- 山本剛 減税とうきょう副代表 荒川産院(町屋)生まれ、二峡小、一中、江戸川取手高、慶應大卒教育専攻 西日暮里桐杏学園、道灌山アカデミー塾講師を16年、衆参国會議員政策秘書、輸入流通従事、成田帰国者専用の京成車両を公衆衛生から提言
- 期日前投票が始まっています! 「山本ごう」とお書きください 最後までお読み頂き有難うございます



山本 ごう

減税とうきょう 43歳

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>